

低レベル放射性廃棄物の処分に関する技術開発委託費

令和2年度概算要求額 **1.8億円（1.8億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- 中深度処分*1の円滑な実施に向け、新たな規制基準の議論を踏まえ、地下空洞型処分施設を構築することになる深度の地下環境を把握するために必要な技術の開発を行います。

*1:一般的な地下利用に対して十分余裕を持った深度（地下70m以深）に埋設する処分方法です。

- 大規模な坑道や地下空洞型処分施設などを建設する上で必要となる、岩盤にかかる圧力（地圧）や地下水流動を測定する技術の開発を行います。

成果目標

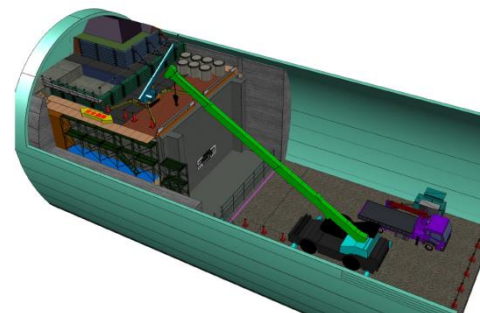
- 中深度処分の円滑な実施に向け、処分施設建設の事前検討に必要な地下環境を把握する技術の開発を行います。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

地下空洞型処分施設のイメージ



地下空洞内に構築された
実規模試験施設

地下環境の一般的な特徴

